
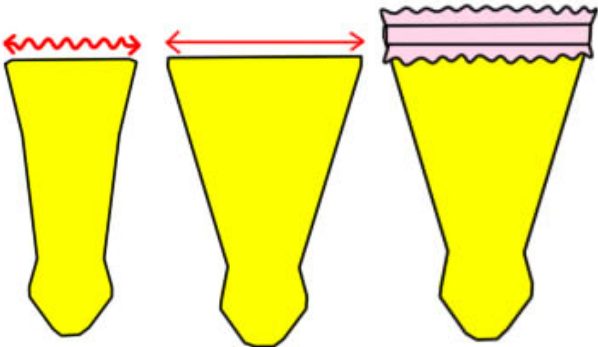
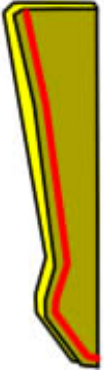




ハイソックスの作り方

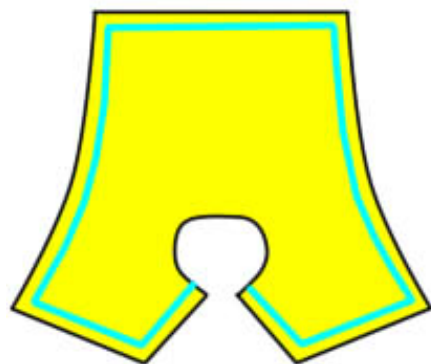
 <p>布の印のつけ方や 接着芯の貼り方は 縫う前の下準備で 詳しく説明しているよ まだ見たことがない 人は先に見てね!</p> <p>→ 縫う前の下準備</p>	<p>■表 ■裏</p> <p>裁断した全てのパーツの端をほつれ止めをしてください。 型紙に指定された場所の裏に接着芯を貼ってください。 洗濯をしないのであれば、木工用ボンドを水で薄めて塗ってもほつれどめになります。</p>
	<p>靴下の上側を0.5~1cm伸ばして、リボンやレースをつけてください。</p>
	<p>縦に折って縫って下さい。</p>



ひっくり返して完成です。



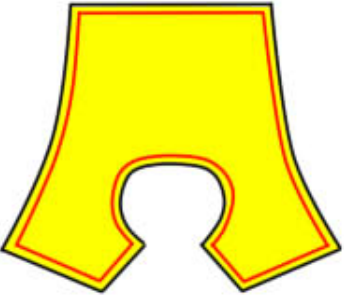
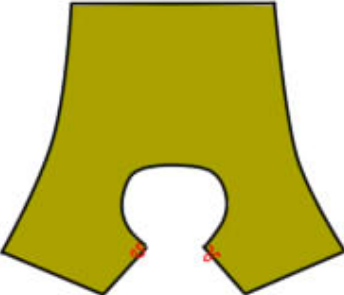




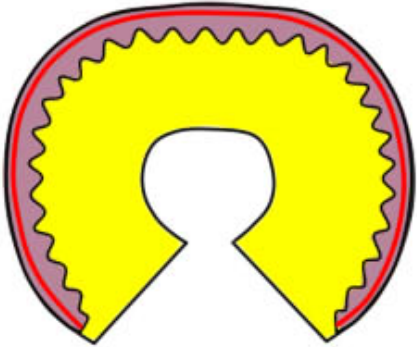
付けえり 角タイプ

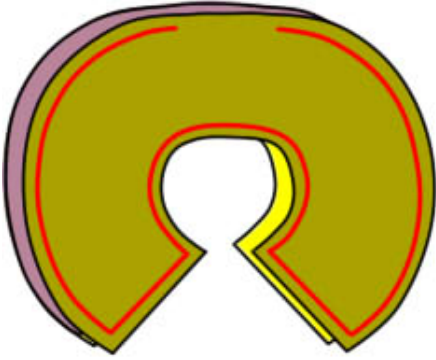
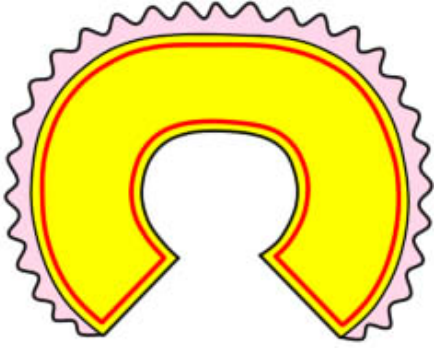
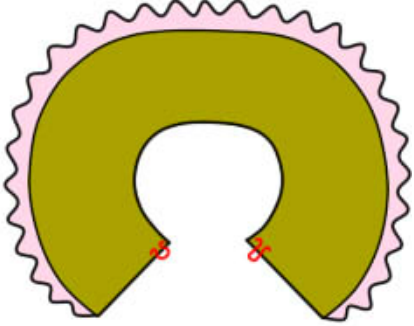

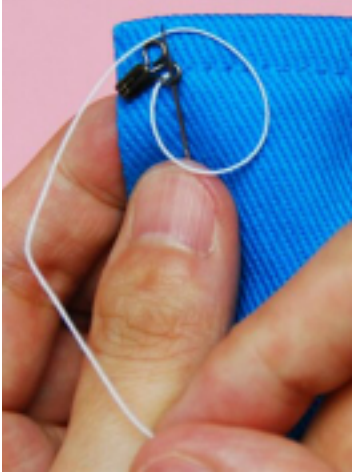


お好みでラインや刺繍などを入れてください。
衿にフリルをつけても良いです。



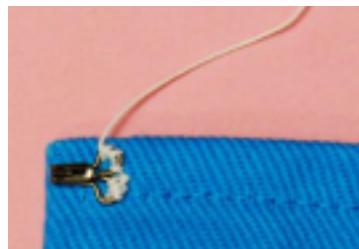
表同士が内側になるように2枚を重ねてください。

	<p>ひっくり返してアイロンで形を整えてください。 端から5mmの所を縫って下さい。</p>
	<p>裏にスプリングホックをつけてください スプリングホックの付け方。</p>
<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>丸つけえりの縫い方</p> </div> </div>	
	<p>フリルのまっすぐの方の縫い代を裏へ折って縫ってください。</p>
	<p>はみ出した縫い代を切り落としてください。</p>
	<p>カーブ側にギャザー縫いをしてください。</p>
	<p>えりの上にフリルを裏を上にして重ねて縫ってください。</p>

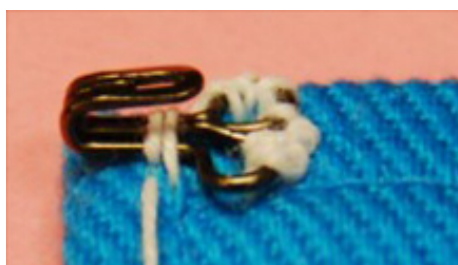
	<p>裏を上にした衿ではさんで縫ってください。</p>
	<p>衿を表にひっくり返して端から5mmの所を縫ってください。</p>
	<div data-bbox="868 905 1302 1165" data-label="Image">  </div> <p>裏にスプリング ホックをつけてください</p>
	<p>聞き手で糸を持ち、反対の手で針を固定します。 針に1周糸を引っかけて輪を作ってください 糸を引っ張って輪を締めてください。</p>



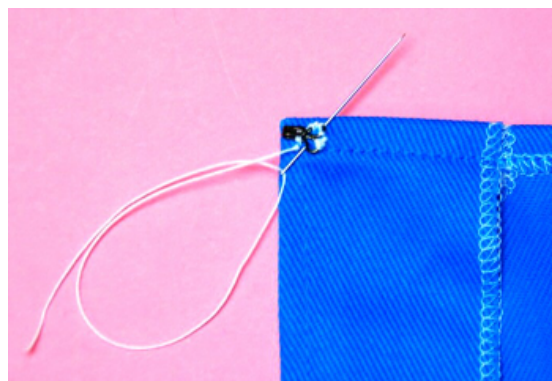
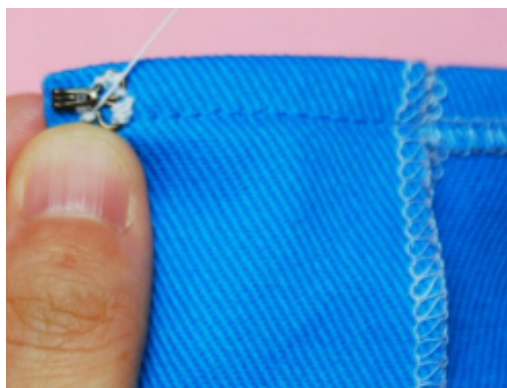
輪を親指で押さえて針を引き抜きます。



こうすると一針一針が強くなりますし、一か所糸が切れてもすべての糸が抜けたりしなくなりますよ。
縫う数は決まりはありません。
だいたい1つの穴につき4~8針程度で充分です。
太い糸より細い糸の方が強度が弱いので多めに縫ってくださいね。



軸がぶれないように穴の先の軸も2~3回縫っておくとグラグラしません。



一番最後に生地から糸が出たところをしっかりとおさえ、糸がもつれないように針を引き抜き糸を引き締めます。
玉止めのすぐそばを切ると、ほどけやすいのでフックの下をぐるぐると生地をすくい、反対側に針を出します。
針を出した先で糸を切れば、玉止めから糸の余裕ができるので玉止めがほつれにくくなるんです

必要な材料

ソックス ニット(伸びる)生地 レジロンのニット糸 お好みのレース

つけえり

表生地 生地にあった色の糸 お好みでリボン スプリングホック

オススメの生地

出来るだけ薄手のものの方がいいです

つけえりの厚みを減らしたい場合は裏を裏地にするといいです